令和５年度

山田町ふるさと応援寄附金の活用報告

令和６年８月公表　山田町財政課

令和5年7月 開業　新道の駅「やまだ」

令和５年度 山田町ふるさと応援寄附金受入実績

受付件数 **17,890** 件　　受入金額 **3億460万6千円**

令和５年度も全国の皆さまからたくさんのご寄附をいただきました。
ご寄附いただいた方々に、改めてお礼申し上げます。
お寄せいただいた寄附金は「山田町ふるさと応援基金」に積み立てた後、
子育て支援をはじめとした８つのメニューで有効に活用してまいります。

山田町ふるさと応援基金運用状況

令和５年度中の基金運用状況を公表します。

令和４年度末残高		3億2,380万7千円
令和５年度	取崩額	2億3,525万6千円
	積立額	2億0,023万6千円
令和５年度末残高		2億8,878万7千円

うち各種事業への活用額　1億8,012万1千円
返礼品等経費充当額　5,513万5千円
※生ウニ先行予約分

令和５年度は48事業の経費として、
１億8,012万1千円を活用しました。
次ページ以降で、主な活用事業を紹介します。

(1) 農林水産業などの地域特性を生かした産業の振興

活用額 2,671万円

主な活用事業

●観光情報発信事業（活用額 677万円）

新・道の駅「やまだ」の観光情報コーナーや、ＳＮＳなどで観光情報を発信しました。

●漁業就業者育成対策事業（活用額 206万円）

漁業就業者の確保及び育成のため、「山田町漁業就業者育成協議会」の活動費用を補助し、小中学生の漁業体験の実施や、新規就業希望者の研修受入経営体に対する助成を行いました。

(2) 山田の海を守る事業などの環境保全と道路整備などの生活基盤整備

活用額 4,360万円

主な活用事業

●住宅建築促進事業（活用額 3,909万円）

住環境整備のため、新築及びリフォーム工事に係る費用の一部を補助しました。

また、熱中症による事故を未然に防ぐため、住宅へのエアコンの設置費用の一部を補助しました。

●環境保全事業（活用額 120万円）

海の環境保全のため、町内主要河川、山田湾及び船越湾の水質調査等を実施しました。

(3) ともに支えともに生きる地域福祉の充実

活用額 530万円

主な活用事業

●後期高齢者健診追加項目事業（活用額 297万円）

疾病の早期発見、早期治療及び生活改善を図るため、後期高齢者健診の検査項目に、町独自で貧血や心電図検査等を追加実施しました。

●要介護高齢者等おむつ給付事業（活用額 233万円）

在宅の寝たきり高齢者及び重度身体障害者の健康保持、介護者の負担軽減を図るため、おむつサービスを実施しました。

●子どものインフルエンザ予防接種事業（活用額 497万円）

季節性インフルエンザの発症抑制や重症化予防を図るため、18歳以下のワクチン接種費用を全額助成しました。

●在宅育児支援事業（活用額 518万円）

生後８週から満３歳未満の児童について、保育所等を入所利用せず、家庭で保育を行っている世帯に対し、児童１人あたり月額１万円を給付しました。
※県が実施した「いわて子育て応援在宅育児支援金」の対象を町独自で拡充しました。

(4) 子どもを安心して産み育てることができる地域社会の構築

活用額 2,444万円

主な活用事業

●保育及び幼児教育無償化（副食費助成）事業（活用額 839万円）

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、原則保護者負担となっている幼児教育・保育施設の副食費を無償化しました。

●保育所地域活動事業（活用額 102万円）

民間保育所等が実施する世代間交流や異年齢交流等の地域活動事業に対し補助金を交付しました。

山田第二保育所で開催された「みずきだんごづくり」

⑸ 心豊かでたくましく生きるひとづくり

活用額 538万円

主な活用事業

●小中学校教育振興事業(活用額 239万円)

各種検定を受検する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、積極的な受検を推進することで、児童生徒の学力及び学習意欲の向上を図ることを目的に、漢字検定、英語検定及び数学検定の受検料について補助しました。

●山田高校魅力向上応援事業 (活用額 210万円)

県立山田高校の生徒の確保及び学校の魅力向上をはかるための取組を応援することを目的として、「山田高等学校魅力向上応援補助金」を交付しました。

芸術鑑賞会の開催経費にも補助金が活用されています。
令和５年度は落語家を招いて「学校寄席」が開催されました。

⑹ 住民参加と協働で自律をめざすまちづくり

活用額 750万円

主な活用事業

●コミュニテイ育成対策事業 (活用額 600万円)

地域の集会所に常駐し、施設の利用管理や修繕箇所等の報告を行う団体に補助金を交付しました。

●山田町民提案型まちづくり補助事業 (活用額 100万円)

地域の持続可能な活動と活性化を図るため、町民活動団体等が提案する自主的、主体的に実施する新規の地域活性化活動に対し、補助金を交付しました。

補助金を活用し山田北ＩＣ周辺に整備された“山田北”の植栽

(7) その他寄附者が希望する事業

活用額 1,201万円

主な活用事業

●三陸鉄道支援事業（活用額 897万円）

沿線人口の減少や燃料費の高騰により厳しい経営環境にある三陸鉄道に対し、設備の修繕や維持管理に係る経費について補助しました。

●山田の魅力発信事業（活用額 268万円）

本町の魅力を発信し、町外からの誘客と地場産品の消費拡大を図るため、「山田の秋祭り」におけるお祭り広場の運営経費として実行委員会に対し補助金を交付しました。

(8) その他町長が特に必要と認めた事業

活用額 5,518万円

主な活用事業

●学校給食費無償化事業（活用額 4,288万円）

子育て支援の一環として、保護者の経済的な負担を軽減するため、令和５年度より給食費を無償化しました。

●観光協会支援事業（活用額 450万円）

山田町の観光産業の活性化を図るため、観光協会の活動事業に対して補助金を交付しました。

●特定健診追加項目事業（活用額 262万円）

町民の健康づくりのため、特定健診の検査項目に、町独自で貧血や心電図検査等を追加実施しました。